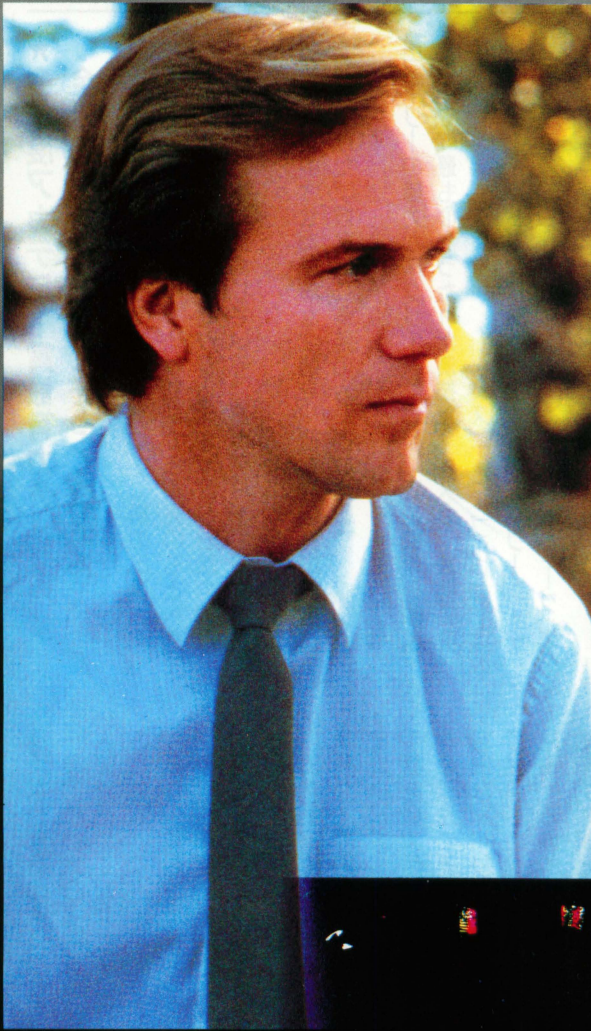


★マーリー・マトリン鮮烈のデビュー。全米のマスコミが絶賛!

- 感性が鋭く、シャープで光彩を放つ……
見事な演技は、今年度アカデミー主演女優賞最有力!(ニューズウィーク)
- マーリー・マトリンの魅力がスクリーンに炸裂。
この数年の映画の中で、最も心をうたれた演技。オスカー候補確実!(スニークプレビュー)
- マーリーは輝き、美しい。何よりもエキサイティングだ。オスカー候補の筆頭。(KABC-TV)



愛する女ひとの声を聞きたいと
心の隅で願う男がいる。

激しい恋の炎を静寂の中
に包みこんだ女がいる。



85年度アカデミー主演男優賞受賞

ウィリアム・ハート ■ マーリー・マトリン

製作 バート・シュガーマン/パトリック・バーマー □ 監督 ランダ・ヘインズ □ 脚色 ヘスパー・アンダーソン=マーク・メドフ
舞台戯曲 マーク・メドフ □ 撮影 ジョン・シール □ パラマウント映画/ UIP 配給

愛は静けさの中に

Children of a
Lesser god

愛は静けさの中に



WILLIAM HURT
MARLEE MATLIN

Children of a Lesser God

スタッフ
製作……………パート・シュガーマン
……………パトリック・パーマー
監督……………ランダ・ヘインズ
脚色……………ヘスパー・アンダーソン
……………マーク・メドフ
舞台戯曲……………マーク・メドフ
撮影……………ジョン・シール
キャスト
ジェームズ……………ウィリアム・ハート
サラ……………マリー・マトリン
ノーマン夫人……………パイパー・ローリー
フランクリン校長……………フィリップ・ボスコ

★今年度アカデミー賞最有力！
全米のマスコミがこぞって激賞！

■感性が鋭く、シャープで光彩を放つ……初の出演作、それも主演作で、マリーは暗闇から陽光のもとへ飛び出したかのように、セクシー・キッドから魅力的な女性へと見事に変身していく。アカデミー主演女優賞最有力！
〈ニューズウィーク〉

■感情を集中させた見事な才能を、彼女は観客の脳裏に焼きつけた。彼女は「奇跡の人」といえる。
〈タイム〉

■マリーの魅力がスクリーンに炸裂。ここ数年の映画の中で、最も心をうたれた演技だ。オスカー候補確実。
〈スニーク・プレビュー〉

■マリー・マトリンはノックアウトのスクリーン・デビュー！
〈ピープル〉

男は、水面を駆け抜ける心地良い風とともにやってきた。彼を待つ生徒たちがいる。そして、もう一人、笑顔を忘れ、静寂の中に身を潜めた美しい女、サラが、宿命を越えた予期せぬ出逢いを待ちこがれていた。ふたりは

見えない運命の糸に引き寄せられるようにめぐり逢った。一度でいいから名前を呼んでくれと心の隅で願う男と、人生で初めて知った幸福の時の中に導かれた女は、言葉のない世界で誰よりも強く深い愛に生きようとしていた。だが、愛し合う二人を翻弄するかのように容赦ない人生の荒波が襲いかかる……。

80年度のトニー賞最優秀作品賞に輝いた名作劇「小さな神の子ら」の待望の映画化です。

85年度アカデミー主演男優賞に輝いたウィリアム・ハートが、片田舎のろうあ者の学校に赴任してきた理知的でエネルギー溢る教師を熱演。彼はこの作品のために手話を数カ月かかってマスターした。また、彼と恋におちる孤独で美しい女性サラを演じるのは、実際に耳の不自由なマリー・マトリン。スタッフが世界中をまわって発見した逸材といわれるだけあって、マリーは実に見事で感動的な演技を披露し、アカデミー主演女優賞の最有力候補と、全米に一大センセーションを巻き起こしています。

監督は、エミー賞ほか数々の賞に輝く実力派女流演出家のランダ・ヘインズ。女性ならではの感性で格調高いロマンスの秀作に仕上げられています。原作の舞台戯曲を映画のために脚色したのは、ヘスパー・アンダーソンとマーク・メドフ。メドフは、トニー賞3部門の他、数々の演劇賞を受賞した同作品のオリジナル戯曲の執筆者だけに細心の注意と力強い構成力で映画化に従って加筆、傑出した脚本を書き上げました。

「哀愁」「慕情」「ある愛の詩」「恋におちて」……いつの時代も、その世相を反映したロマンスの名作が生まれる。純粋な愛、人の心の温かさ、優しさが忘れられつつある今だからこそ、この作品の価値があります。

美しい愛に心をふるわせたい、感動に涙したい——そんな女性にこの珠玉の名篇を贈ります。

私には聞こえない——
お願い、見せてください。

あなたの好きなパツパを……

3月ロードショー

特別鑑賞券発売中(一般 ¥1200/学生 ¥1100/シニア ¥2200)

有楽町・東宝映画街

日比谷

みゆき座

(591)
5357